

進路便り Road to the Future

No.36

あけましておめでとうございます

いよいよ2018年、新しい年がスタートしました。今年はみんなにとって特別な年になります。そう、新たな旅たちの年です。みんなにとって人生で最初の大きな“試練”を迎えるわけです。誰もが通る道です。自分で乗り越えていってください。もちろん、乗り越えるためには、努力以外にありません。合格に向けて最大限の努力をしてください。作文・面接・勉強などやることはたくさんありますよ。

旅たちの年であるということは、別れの時が近づいてきたことも意味します。小学校から、いや幼稚園・保育園の時からずっと一緒に学んできた人たちとも別々の道を歩き出すことになる年です。これからはそれそれが自分の頭で物事を判断し、自分の責任で行動をすることが増えてきます。それだけ大人に近づいたわけです。

進路決定に至るまでにはいろいろ悩んだこともあったでしょう。保護者の方や先生ともよく話し合ったと思います。そして出した結論です。自信を持って、しっかりと目を見開いて歩きだして下さい。その進路決定については、12月にも書きましたが、その人が決めた結論に対して、友達であっても、いや、友達であるからこそ、口をはさむべきではないと思います。いろんな噂などを聞いて、「あの学校は・・・」とか、無責任な発言はやめましょう。軽い気持ちで言った言葉が相手を傷つけることもあります。君たちはもう大人です。あと約2か月、お互いの進路希望達成に向けて励まし合い、競い合っていくことこそが、今まで机を並べて一緒に頑張ってきた友人に対する態度だと思います。そして、勉強だけでなく、中学校生活のいろいろな場面で悔いのない時間を過ごして下さい。この学校で、この仲間達と同じ時間を共有できるのはそんなに長くはないのですから。

“ 今このときを大切に! ”

さて、今から3月までにはいろいろな書類の提出があります。どの書類も中学校の中で処理するものではなく、高等学校をはじめ中学校の外に対して提出するものです。したがって、提出期限は1日たりとも遅れていません。

1日どころか1時間でも遅れれば受け取ってもらえない書類ばかりです。願書・確約書・入学金等の納入金、その他の手続き。どれもこれも期限のあるものばかりです。「今日は忘れたので、明日の朝1番に持ってきます。」はもう通用しません。さらにその期日も学校や学科によっても異なり、友達に聞いても分からぬこともあります。そう、自分自身が頼りなのです。担任の先生の話もどの話が自分に関係しているのかをよく判断して聞いて下さい。また、学校からもらう書類(これも志望校によって違います)もよく読んでください。厳しいようですが、もう甘えは許されません。

私立高校の願書について・・・願書の下書きは提出しましたか。来週9日（火）4限に清書をします。清書は、丁寧に仕上げて下さい。清書は黒ボールペンでして下さい。消えるボールペンは不可です。よって9日（火）は黒ボールペン持参です。

“保護者の皆様へ” 冬休み中に私立高校の受験料の振込がお済みでない方は、受験料の振込をお願いします。私学受験料の振込みは必ず「所定振込用紙」を使用し、受付（払込）証明書は、清書された願書に貼付しますので、ご提出をお願いします。受付（払込）証明書の提出期限は11日（木）です。不都合がありましたらご連絡ください。